

15454 イーサネットカードのリンクランプステータスを理解する方法

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[背景説明](#)

[ポートレベルインディケータの記述](#)

[CTC リンク ステータス リリース 2.2.x の説明](#)

[CTC リンク ステータス リリース 3.x およびリリース 4.x の説明](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco ONS 15454 のイーサネット カードのリンクランプステータスを理解する方法について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- [15454-E100T-G](#)
- [15454-E1000-2-G](#)

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

背景説明

イーサネット カードには次のカードが含まれます。

- E100T
- E1000-2
- E100T-G
- E1000-2-G

E100T および E1000-2 カードは廃止されていますが、2007 年 3 月 28 日までサポートされているためここに示します。これらのカードは、同等のボードに置き換えられました。E100T-G には廃止された E100T-12 と同等の機能があり、E1000-2-G には廃止された E1000-2 と同等の機能があります。詳細については、『[Cisco ONS 15454 用 E100T および E1000-2 カードのサポート終了発表](#)』を参照してください。

15454 は、イーサネット (10 Mbps) とファストイーサネット (100 Mbps) に E100T および E100T-G カードを使用し、ギガビットイーサネット (1000 Mbps) に E1000-2 および E1000-2-G カードを使用します。ネットワーク事業者は、大容量のカスタマー LAN を相互接続するために、E100T および E100T-G を使用して複数の 10/100 Mbps アクセスドロップを提供できます。また、E1000-2 および E1000-2-G を使用すれば複数の 1000 Mbps アクセスドロップを提供することも可能です。

ポートレベルインディケータの記述

各ポートに LED が 1 つずつあり、オレンジ (黄色がかったオレンジ) またはグリーンに点灯します。次の表に、特定のイーサネットポートに関連する、起こりうるすべての LED 状態の意味を示します。

LED の状態	説明
オレンジ	送受信中。
オレンジに点滅	トラフィックにあわせて点滅。
グリーンに点滅	送信のみ、または受信のみ。
緑に点灯	アイドルおよびリンク完全性が良好。
オフ	非アクティブ接続または単方向トラフィック。

注: このドキュメントで使用されているコマンドの詳細については、[コマンド検索ツール](#) ([登録ユーザ専用](#)) を使用してください。

CTC リンク ステータス リリース 2.2.x の説明

Cisco Transport Controller (CTC) のイーサネット リンク ステータスを確認するには、[Card View] で [Performance] > [Statistics] を選択します。

図 1 : EPOS 100 ライン カードのリンク ステータス 図 2 : EPOS 1000 ライン カードのリンク ステータス

[CTC リンク ステータス リリース 3.x およびリリース 4.x の説明](#)

図 3 : EPOS 100 ライン カードのリンク ステータス 図 4 : EPOS 1000 ライン カードのリンク ステータス

[関連情報](#)

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)